



平成 22 年 6 月 30 日

各 位

会 社 名 エス・バイ・エル株式会社
代表者名 取締役社長 荒川 俊治
(コード番号 1919 東証第 1 部)
問合せ先 取締役管理本部長 南黒沢 晃
(TEL. 06-6242-0555)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ユニファイド・パート ナーズ株式会社	その他の 関係会社	40.1	—	40.1	なし
野村ホールディングス 株式会社	その他の 関係会社	—	40.4	40.4	㈱東京証券取引所市場第 1 部 ㈱大阪証券取引所市場第 1 部 ㈱名古屋証券取引所市場第 1 部 シンガポール証券取引所 ニューヨーク証券取引所

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

- ① 商号：野村ホールディングス株式会社
- ② 理由：当社は、野村ホールディングス株式会社の連結子会社であるユニファイド・パートナーズ株式会社と、平成 17 年 11 月に「資本提携契約」を締結し、利益創出体制確立のための積極的な助言とバックアップを受けることを目的とし、同社から 2 名の取締役を受け入れております。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

- ① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本関係
野村ホールディングス株式会社は、当社の「その他の関係会社」（当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社）に該当し、その連結子会社であるユニファイド・パートナーズ株式会社が、当社の株式の 67,400 千株を保有しております。また、同社から取締役 2 名の人的資源を受け入れております。

- ② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

ユニファイド・パートナーズ株式会社は、当社の議決権の 40.1%を所有しており、また、取締役 2 名を受け入れていることから、親会社等の経営方針が、当社の事業活動や経営判断において影響を与える可能性があります。同社と緊密な協力関係を保ちながらも、業務執行における役割分担は明確になっており、一定の独立性は確保されていると認識しております。

- ③ 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、ユニファイド・パートナーズ株式会社と資本提携を行い、利益創出体制確立のための助言等を受け、取締役 2 名を受け入れておりますが、その就任は、当社からの要請に基づくものであることから、従来どおり独自の経営判断が行える状況にあると考えております。当社は、親会社等に依存することなく、独立性を保った経営を重視しております。

- ④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、野村ホールディングス株式会社及びその連結子会社であるユニファイド・パートナーズ株式会社の企業グループに属することによる事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っており、また、ユニファイド・パートナーズ株式会社から取締役 2 名を受け入れておりますが、その就任は当社からの要請に基づくものであることから、親会社等からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

4. 支配株主等との取引に関する事項

記載すべき重要な取引はありません。

以 上